

平成26年度がん登録部会

全体目標

がんにより死亡する人の減少
がんの年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万人当たり)を平成29年
度までに20%減少させる。

すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

部会が
担当する
分野の
課題と目
標

【目標】がん対策の計画をするための基礎データが整って、活用されている

中間目標 罹患数と死亡数の比が1.5~1.7、25施設でQIが測定される。

指標 ①罹患数と死亡数の比(I/M比)
②QI(標準的な診療がどの程度行われているかの実行率)

測定方法 ①届出数と人口動態統計の死亡数の比
②必要な項目をカルテから収集

最終目標 罹患数と死亡数の比1.8~2.0。すべての施設でQIが測定され、がん医療の
質の向上がはかられている。

指標 ①罹患数と死亡数の比(I/M比)
②QI(標準的な診療がどの程度行われているかの実行率)

測定方法 ①届出数と人口動態統計の死亡数の比
②必要な項目をカルテから収集

施策
毎の
アウト
カム
目標

【アウトカム1】
2014年3月までに、新沖縄県保健医療計画におけるが
ん専門施設で、地域および院内がん登録が行われる。
＜指標＞
地域がん登録・院内がん登録実施施設数、DCO

【アウトカム2】
2015年4月から、地域がん登録の情報がち
くじ医療機関・行政・市民に届く。

【アウトカム3】
登録の重要情報に欠損
がない入力ができている。
＜指標＞
5大がんのステージ入力
率

【アウトカム4】
5大がんの
詳細な情報
が把握でき
る。

【アウトカム5】
がん診療の
質が向上す
る
＜指標＞
QIの点数

施策
毎の
アウト
プット
目標

【アウトプット】地
域および院内
がん登録の実
施調査の結果
を更新し、公
開する。
対象：がん専
門施設

【アウトプット】
2015年3月ま
でに、がん専
門施設および
地域がん登録
を実施する。

【アウトプット】毎
年演題を出し、
部会委員が
発表する。ま
た、学会にて
最新の情報を
収集する

【アウトプット】
多くの県民が、
がん登録の
情報を知ること
ができる

【アウトプット】
2015年3
月までに、
それぞれが希
望する形で登
録情報が公開
される。

【アウトプット】
県で統一
した予後
調査方法を
決定し、
調査を行う。
2015年3月
までに生
存率を算
定する。

【アウトプット】
年に4回
開催し、
200名の
実務者が参加
する。

【アウトプット】
2015年3
月までに、
がん専門
施設すべて
で初級
修了者が
誕生する。

【アウトプット】
2015年3月
までに、拠
点病院で、
collaborati
vestaging
登録を行
い、結果を
分析する。

【アウトプット】
拠点病院
のがん診
療の質の
評価を行う
ためQIの
測定・評価
を継続的に
行う。

施策
アクション
プラン

【施策1】地
域および院内
がん登録の実
施状況を公開
する。

【施策2】
がん登録を
始めるにあ
たっての説明
会を企画・開
催する。

【施策3】
がん登録部
会の活動を学
習報告および
実績を論文化
する。

【施策4】
一般向けに院
内外に院内
がん登録に関
する広報活動
を行う。

【施策5】
拠点病院
のがん登
録情報を定
期的に開
示する。

【施策6】
拠点病院
で予後調
査を実施し
5大がんの
生存率を算
定する。

【施策7】
沖縄県
内のがん
登録研
修会を企
画・開催
する。

【施策8】
国立がん
研究セン
タの実
務者研修
に参加す
る。

【施策9】
拠点病院
において
米国の
collaborati
vestaging
登録を行
う。

【施策10】
拠点病院
において
がん診療
の質の評価
を行い、がん
医療の質
が向上する。

ワーク
シート1
で導き
出された
対策項
目

【対策項目1】
地域および院内がん登録を実施するための情報提供
体制の強化

【対策項目2】
地域がん登録作業の労力に対する、医療機関
への情報還元体制の整備

【対策項目3】
地域および院内がん登
録実務者のレベルア
ップ

【対策項目4】
より詳細な院
内がん登録
の実施

【対策項目5】
がん診療の
質の把握

平成 26 年度 3 回 沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時 : 平成 26 年 8 月 19 日 (火) 15:00~18:00

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 7 名

安里邦子 (中部徳洲会病院)、平安政子 (那覇市立病院)、宮里貴子 (北部地区医師会病院)、当間豊 (県立中部病院)、宮國絵梨奈 (沖縄県立中部病院)、仲本奈々 (琉大病院がんセンター)、天野明日香 (医療の質向上センター)

欠席者 : 戸倉さおり (沖縄県立宮古病院)、翁長道代 (県立八重山病院)

[報 告]

1. 平成 26 年度第 2 回 沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨 (資料 1)

平成 26 年度第 2 回 沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

[協 議]

1. 7 つの専門部会の在り方について (資料 2)、ロジックモデルの見直しについて (資料 3)

先日開催された第 2 回がん診療連携協議会でがん政策部会より、7 つの専門部会の在り方について見直しが提案された。県の計画である「Ⅲ対策 (5)がん登録」「Ⅳ今後、調査・検討する事項」「Ⅴ進行管理」と協議会の計画である「3. がん登録を中心としたがん対策進捗管理のための情報基盤の構築」「1 1. 計画の進捗管理など」が、がん登録部会が関わっている。広い意味でのがん登録を中心としたがん対策進捗管理のための情報基盤の構築を考えた場合、どこまで関わるのが可能か、資料 2 に基づき協議された。県や政策部会が求めている情報をあげることは、新しくデータを集めなければ情報として利用できないものが多く、また、指標を担当する分野が多岐に渡っていることから、がん登録部会の範囲を大きく超えており現状としては難しい。指標の振り分けを行い、がん登録部会で実施可能なものを明確にし、政策部会へ戻すことが承認された。

2. ロジックモデルの見直しについて (資料 3)

資料 3 に基づき、次年度のがん登録部会事業計画について再度確認され、センター長の増田より以下の提案がなされた。施策 10 の QI による測定・評価について、診療医への今年度中のフィードバックを念頭に進めていく。第 2 回がん登録部会で協議された 2008 年症例の 5 年生存率を算定することで施策 6 を進め、がん診療連携協議会で発表していく。県がん診療連携拠点病院集計報告書の説明会を行う機会を設けていく。以上の内容を重点的に行うことで承認された。

3. 平成 26 年度第 2 回院内がん登録研修会について (資料 4)

資料に基づき、第 2 回院内がん登録研修会の日程について協議した。開催日は平成 26 年 11 月 8 日 (土) か同月 15 日 (土) で、講師である中村文明先生と日程調整を行い決定し、参加対象者は前回参加できなかった施設を優先、席に余裕があれば前回受講した施設も参加可能とする。早めにチラシの配布を行い広報していくことが承認された。会場の予約確認を行うこと、部会委員は運営として参加することが確認された。

4. 日本診療情報管理学会の演題について（資料5）

資料5に基づいて、協議がなされた。

資料5①：診療の質指標（QI）を用いたがん医療の質の評価を行うための

データ源に関する比較検討（仲本）

特に提案等なし。

資料5②：院内がん登録実務者による日本版CSの実施可能性に関する検討（安里）

スライドの数について。〈はじめに〉に、CSについての説明とCSのメリットについての文言を追加。採録についての説明の追加。〈目的〉の文言変更。〈結果〉4を1に持っていく。結果のスライドを3枚にする。CSの画面コピーを画像で示す。フォントの変更。〈項目不明の割合〉を〈採録率〉として結果に示す。提案を踏まえて〈考察〉を考えていく。

資料5③：診療の質指標（QI）を用いた沖縄県の胃がん質評価の経年変化の検討（平安）

〈目的〉にQIの測定を行うことを院内に告知した文言を追加する。〈方法〉の2の文言は削除。ピックアップしたQIの11項目を示す。QIを測定したことによって、どのような変化があったかわかるデータを2つくらいは示す必要がある。カルテの記載がよくなった傾向がみられた文言を入れる。診療医師個人による行動変異はみられたが、病院組織として改善しなければ行動変異としてデータに表れてこないという文言を入れる。

以上、部会委員から提案がなされ、それぞれ担当が対応することとなった。

5. 平成26年度がん登録部会委員一覧（資料10）

特になし。

6. 次回の開催日程について

今回は2014年10月21日（火）15：00～に開催することが承認された。

平成 26 年度 4 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時 : 平成 26 年 10 月 21 日 (火) 15:00~18:00

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 8 名

安里邦子 (中部徳洲会病院)、平安政子 (那覇市立病院)、当間豊 (県立中部病院)、
宮國絵梨奈 (県立中部病院)、戸倉さおり (県立宮古病院)、金城香澄 (県立八重山
病院)、仲本奈々 (琉大病院がんセンター)、天野明日香 (医療の質向上センター)

欠席者 : 宮里貴子 (北部地区医師会病院)

[報 告]

1. 平成 26 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨 (資料 1)

平成 26 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

2. ASCO Quality Care Symposium の演題について (資料 2)

10 月 17・18 日にボストンで開催された ASCO で「診療の質指標 (Quality Indicator) を用いたがん医療の質の評価を行うためのデータ源 (採録データと既存データ) に関する比較検討」を発表したと、仲本より報告があった。欧米のがん登録は 1 症例に対して細かなデータを入力するため、がん登録情報を基に多岐に渡る分析が可能になっている。日本のがん登録が遅れていることを感じたという報告があった。

[協 議]

1. 平成 26 年度第 2 回院内がん登録研修会について (資料 3)

参加申込者の参加可否について協議された。① 1 施設 3 名までを基本とし、前回参加できなかった施設申込者を優先。② 前回参加した申込者に対しては受講できない可能性があること事前にメールで知らせる。③ 参加申込受付締め切り後、申込者を整理し参加確定者に対し資料 3-2 の案内を送ること。以上 3 点について確認された。また、離島の病院は研修会への参加が難しいため、① 研修会をビデオ撮影し各施設へ貸与できるようにする。② スライドを希望施設へ配布できるようにする。以上 2 点について対応できないか提案がなされた。提案について実現できるよう、講師に確認し対応することが承認された。なお、研修会当日、部会委員は 13 時に集合することが確認された。

2. がん診療連携拠点病院現況調査について (資料 4)

資料 4 に基づき、今年度行われたがん診療連携拠点病院現況調査について、各施設がどのように回答したかについて報告があった。指定要件「A」と「C」の項目について、「はい」と回答されたことが確認された。今後、指定要件 A~C に入ってくるであろう「-: 要件に該当なし」の項目について協議された。「4 情報の収集提供体制 (2) 院内がん登録④ア診断日から 5 年以内のフォローアップ率を把握している。」の項目について、予後調査を行うことで測定可能な項目であり、「イ把握している場合は、最新の 5 年後フ

フォローアップ率を記入すること。」は、来院履歴で生存が確認できているデータをもとに算定することで、記入が可能になることがわかった。「エ～カ」の項目については、今年度の部会の施設目標の一つであり、東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学助教授中村文明先生を招き研修会を開催されているため、各施設が生存率の算定方法を会得することで「はい」と回答できる項目であることがわかった。来年度はがん診療連携拠点病院現況調査後の部会で、各施設の報告状況を資料として持ち合い、「いいえ」の回答を少なくできるよう拠点病院と支援病院合同で協議を行うことが承認された。

3. 沖縄県に還元される院内がん登録全国集計データの利用について（資料5）

報告書作成のためのデータ収集をこれまで各施設として行っていたが、提出時期の相違などの原因で国立がん研究センターの全国集計報告書の数値と異なる集計となっていた。データ源を揃えるために今後は各施設からではなく、国立がん研究センターから沖縄県健康長寿課に返されるデータを収集し分析していくことが承認された。

4. 院内がん登録報告書2011・2012年について（資料6）

今年度発刊予定の「沖縄県がん診療連携拠点病院 院内がん登録 二〇一一年集計 報告書」「二〇一二年 報告書」について、資料6に基づき協議された。これまで県全体の部位別ページのグラフを「全国と県」で表記してきたが、「全国と拠点病院3施設」へと変更。全国と拠点病院3施設の比較が容易であり、とてもわかりやすいものになった。乳がんと前立腺がんのページでは、治療前ステージ別治療件数の治療項目「その他」から「内分泌治療」を独立させて表記するよう変更。内分泌治療の多いがんのため、独立させたことで治療内容がよりわかりやすいものとなった。二〇一一年・二〇一二年集計 報告書はこの形で引き続き集計を進めることが承認された。

5. がん登録部会事業計画について（資料7）

資料7に基づき協議された。来年2月に行われる第4回沖縄県がん診療連携協議会で行う部会の平成26年度事業計画と評価報告に向けて、施策の達成状況について確認した。施策3、5、7、8、10については達成または達成の見込みであることが確認された。今後は、施策6の「5大がんの生存率の算定」に重点を置き、達成できるよう各施設で進めていくことが承認された。

6. 平成26年度がん登録部会委員一覧（資料8）

今回、県立八重山病院から翁長さんの代理で参加した金城香澄さんを、委員名簿に追加することが承認された。

7. 次回開催日程について

次回は2014年12月16日（火）15：00～に開催することが承認された。

平成26年度

第2回院内がん登録研修会

主催：琉球大学医学部附属病院 共催：沖縄県がん診療連携協議会 がん登録部会

研修内容

「生存率の計算方法について」

講義：生存率の基礎

演習：実際に生存率を計算してみよう！

※平成26年度第1回院内がん登録研修会と同じ内容です



講師紹介

東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学 助教

中村 文明(なかむら ふみあき) 先生



駐車場
あり

受講無料

開催日

2014.11.29 **土**

マップ



会場：琉球大学医学部附属病院
1階小講義室

開場：13:30 研修会：14:00～17:00

対象：**院内がん登録を行っている実務者**
1施設3名まで、合計30名程度

※平成26年度第1回院内がん登録研修会に参加できなかった
施設優先

持ち物：ノートパソコン（各施設1台）

【お問い合わせ】

沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会事務 <http://www.okican.jp/>
(琉球大学医学部附属病院がんセンター内) <http://www.ryukyucc.jp/>
TEL : 098-895-1369(直通) FAX : 098-895-1497 担当：仲本

院内がん登録研修会参加申込書 (FAX送信用) FAX番号: 098-895-1497

参加者のお名前①: _____

参加者のお名前②: _____

参加者のお名前③: _____

病院名: _____ 所属: _____

連絡先ご担当者名: _____

電話番号: _____

FAX番号: _____

- 参加希望者は上記を記入の上、FAXでお申し込み下さい。

お申し込み・お問い合わせ先

沖縄県がん診療連携協議会・がん登録部会事務局（琉球大学医学部附属病院がんセンター内）

TEL: 098-895-1369 (直通)

FAX: 098-895-1497

住所: 沖縄県中頭郡西原町字上原207

琉大病院へのアクセスマップ

琉球大学医学部附属病院の場所 拡大地図



〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原207番地 TEL (098) 895-3331